



# NSG グループ

2015年3月期第1四半期決算報告

(2014年4月1日~ 2014年6月30日)

日本板硝子株式会社 2014年7月31日



# マーク・ライオンズ

代表執行役副社長兼CFO

諸岡 賢一

執行役副社長

イアン・スミス

グループ・ファイナンス・コントローラ

# 2015年3月期第1四半期決算報告

(2014年4月1日~2014年6月30日)



アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

### 要点: 2014年4月-2014年6月



- 通期業績見通しに沿った第1四半期の業績
- これまでのリストラ施策による効果が引き続き発現
- 市場状況は安定的
- 欧州を中心に設備稼働率改善

### 2015年3月期第1四半期決算報告 (2014年4月1日~2014年6月30日)



アジェンダ

要点

決算概要

事業状況

### 連結損益計算書



( <u>億円)</u>	<u>15年3月期</u> 4月−6月期	<u>14年3月期</u> <u>4月−6月期</u>	<u>前年比</u>
売上高	1,557	1,507	3%**
無形資産償却と個別開示項目前営業利益 償却費* 個別開示項目前営業利益	<b>51</b> (21) <b>30</b>	<b>41</b> (21) <b>20</b>	
個別開示項目 営業利益(損失)	(16) 14	(24) (4)	
金融費用(純額) 持分法による投資損益 <b>税引前損失</b>	(47) (2) (35)	(50) 0 <b>(54)</b>	
当期損失	(47)	(69)	
親会社の所有者に帰属する当期損失	(50)	(71)	
EBITDA	133	121	10%

15年2日期 14年2日期

### 収益性が更に改善

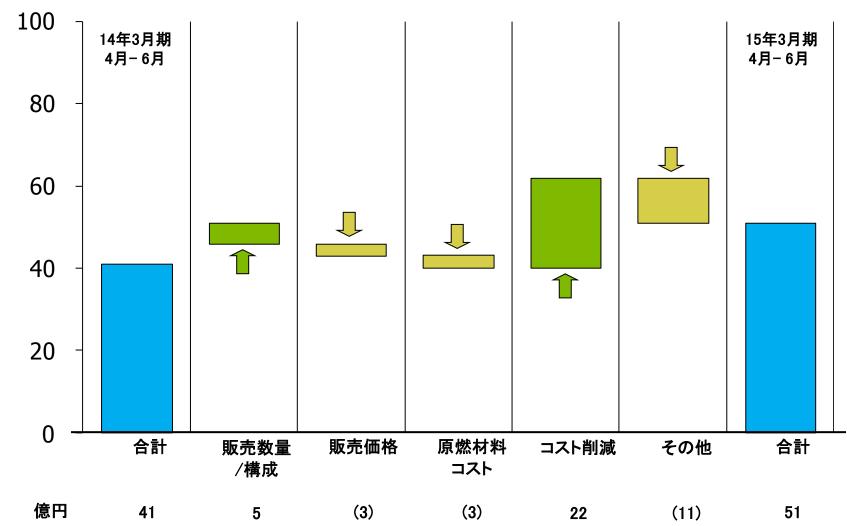
\*\*為替変動を除くと+1%

\*ピルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却

### 個別開示項目前営業利益差異分析

#### (無形資産償却前)





### 市場状況は安定的

# 連結キャッシュ・フロー



	15年3月期
	4月-6月期
	(億円)
	,,= , ,
当期損失	(47)
減価償却費	103
運転資本の増減	(73)
法人所得税支払額	(14)
その他	(36)
営業活動によるキャッシュ・フロー	(67)
固定資産の取得	(76)
その他	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	(73)
フリー・キャッシュ・フロー	(140)

4m左の口 4回

# 主要財務指標(KPI)



	2014年6月末	<u>2014年3月末</u>
ネット借入(億円)	3,918	3,791
ネット借入/EBITDA	7.0x	7.0x
ネット借入/純資産比率	2.4	2.2
	2015年3月期 4月-6月期	<u>2014年3月期</u> <u>4月-6月期</u>
EBITDA/インタレスト・カバレッジ	3.4x	2.9x
営業利益率* *無形資産償却と個別開示項目前営業利	3.3% J益	2.7%

### 2015年3月期第1四半期決算報告 (2014年4月1日~2014年6月30日)



アジェンダ

要点

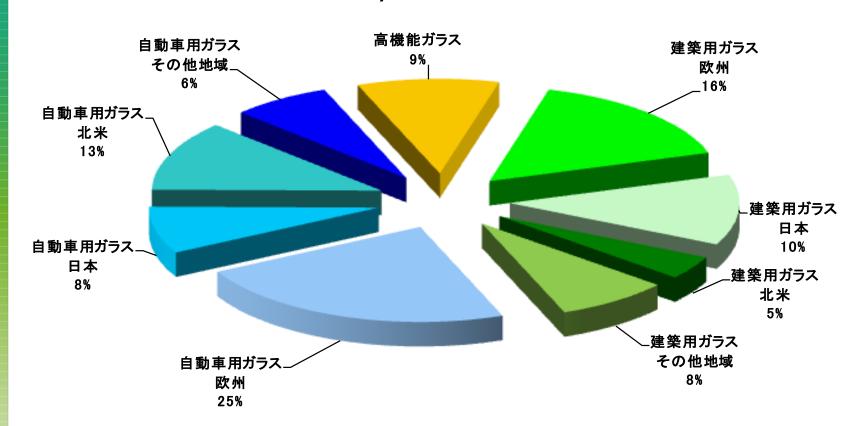
決算概要

事業状況

### 事業別売上高



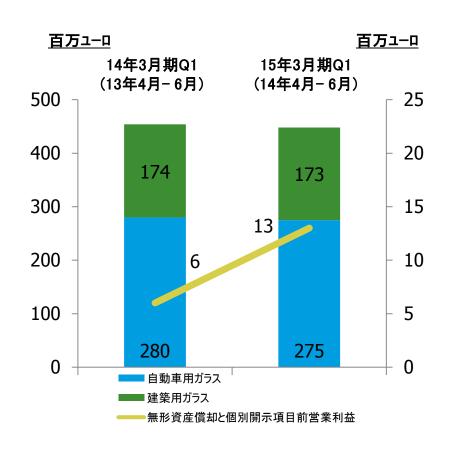
# 1,557億円



2015年3月期 (4月-6月)

### 欧州 2014年3月期第1四半期との比較





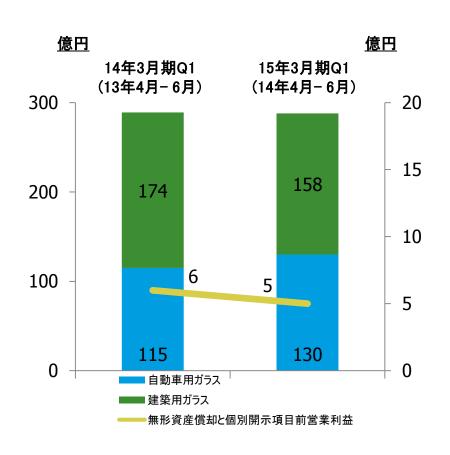
#### 建築用ガラス事業

- 市場状況は安定
- 稼働率向上もあり収益改善

- 欧州域内の乗用車販売台数は前年 比約5%増
- 稼働率改善およびコスト削減により 利益増加
- 補修(AGR)用ガラスは暖冬の影響に より数量減少

### 日本 2014年3月期第1四半期との比較





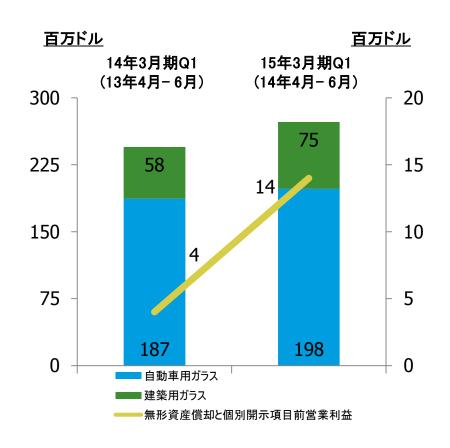
#### 建築用ガラス事業

- 消費税増税により数量減
- 建築着工件数は当第1四半期において減少したが、見通しは引き続きポジティブ

- 新車(OE)用ガラスの数量は前年比増加
- 消費税増税にかかわらず国内需要 は堅調
- 原燃料コスト上昇が収益性に影響

### 北米 2014年3月期第1四半期との比較





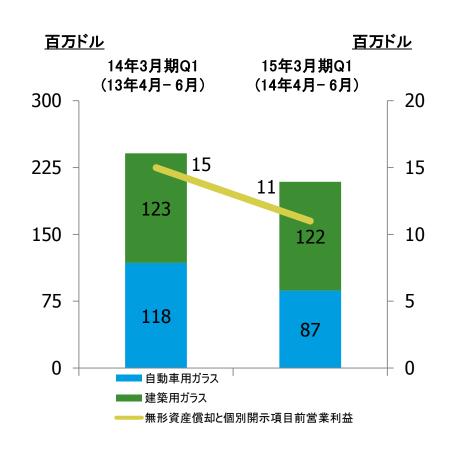
#### 建築用ガラス事業

- 売上利益ともに前年比改善
- 国内需要およびソーラー用ガラス出 荷量が改善し数量増加
- 国内価格水準は前年度を上回る

- OE市場の数量は前年度を上回る
- AGRは厳冬の影響を受け需要旺盛

### その他地域 2014年3月期第1四半期との比較





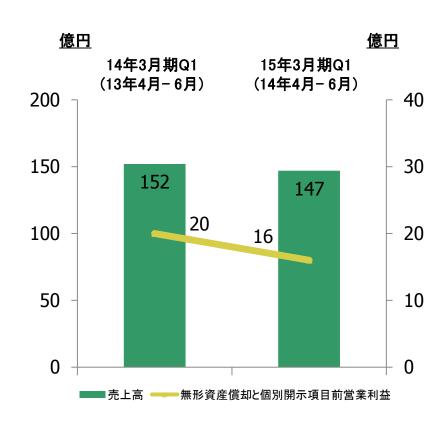
#### 建築用ガラス事業

- 東南アジアは国内需要改善および ソーラー用ガラス増加により堅調な 市場
- 南米は低調な市場状況

- ブラジルでの営業日数減もあり困難 な市場状況
- アルゼンチンは厳しい経済環境

### 高機能ガラス事業 2014年3月期第1四半期との比較





#### 高機能ガラス事業

- オフィス向けプリンター用レンズ需要 改善
- グラスコードは前年並みの数量
- 前年のLCD関連子会社売却により 薄板ガラスは数量減少
- 新設したベトナムの超薄板専用ラインは6月10日より立ち上げ開始

# 2015年3月期第1四半期決算報告

(2014年4月1日~2014年6月30日)



アジェンダ

要点

決算概要

事業状況



- 通期業績見通しに沿った第1四半期の業績
- これまでのリストラ施策による効果が引き続き発現
- 市場状況は安定的
- 欧州を中心に設備稼働率改善
- 通期業績見通しは変更なし

### ご注意



当資料の業績見通しは、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場(欧州、日本、北米、アジア等)の経済環境及び製品需給の変動、為替相場の変動等があります。

日本板硝子株式会社



# 補足資料

# 事業部門別·地域別売上高

(2014年4月1日~ 2014年6月30日)



(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
建築用ガラス	158	242	76	125	601
自動車用ガラス	130	384	203	89	806
高機能ガラス	78	21	3	45	147
その他	3	0	0	0	3
合計	369	647	282	259	1,557

# 償却前営業利益\*

(2014年4月1日~ 2014年6月30日)



(億円)	建築用ガラス	自動車用ガラス	高機能ガラス	その他	合計
営業利益*	19	30	16	(14)	51

(億円)	日本	欧州	北米	その他地域	合計
営業利益*	11	15	12	13	51

<sup>\*:</sup> 無形資産償却と個別開示項目前営業利益

# 為替レート



	2014年3月期 4月-6月	2015年3月期 4月-6月	2015年3月期 前提
期中平均為替レート:			
円/英ポンド	152	172	170
円/ユーロ	129	140	140
円/米ドル	99	102	100
期末為替レート:			
円/英ポンド	151	173	
円/ユーロ	129	138	
円/米ドル	99	102	

